2024年度東京医科大学医学部看護学科　学校推薦型選抜(一般公募)および社会人選抜
「小論文」出題のねらい

1. ねらい

1）問1

本問は以下の3点を問うことをねらいとしている。

(1) データを正確に把握できているか

(2) 把握した結果を的確に記述できているか

(3) 設問を理解し、適切に解答できているか（問と回答の整合性）

2）問2

本問は問1の解答を、受験者自身が持つ知識に基づき解釈し、現代社会の課題と対応について自らの考えを記述できているかについて、以下の2点を問うことをねらいとしている。

(1) 都道府県別高齢化率の推移から、日本の高齢化の課題と対策について探求的に記述できているか

(2) 課題と対策を一貫性をもって論理的に明確に記述できているか

2. アドミッションポリシーとの対応

1. 大学で看護学を学ぶために十分な基礎学力を有する人

: 大学で看護学を学ぶうえで、社会の様々な現象に興味や疑問を持ち、その疑問を主体的に探究して自ら課題を提起し、新たな発想で自身が定めた問を解明していく力が求められる。そのためには、基礎的な学力や知識、探求心が必要となる。

【アドミッションポリシー】

1．　大学で看護学を学ぶために十分な基礎学力を有する人

2．　主体的に学ぶ姿勢を有する人

3．　看護への強い関心を有する人

4．　人と社会へ関心を持ち、関わろうとする人